



## 2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社ミラティブ 上場取引所 東  
コード番号 472A URL <https://mirrativ.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役最高経営責任者 (氏名) 赤川 隼一  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 須山 敏彦 (TEL) 03(6910)4866  
定時株主総会開催予定日 2026年3月31日 配当支払開始予定日 —  
有価証券報告書提出予定日 2026年3月30日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期の連結業績 (2025年1月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	7,188	—	349	—	287	—	739	—
2024年12月期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2025年12月期 739百万円( —%) 2024年12月期 一百万円( —%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	46.80	44.57	27.3	6.5	4.9
2024年12月期	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 △50百万円 2024年12月期 一百万円

- (注) 1. 2024年12月期連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、2025年12月期の対前期増減率並びに2024年12月期の数値は記載しておりません。  
2. 当社は2025年9月1日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2025年12月期連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算出しております。  
3. 当社は2025年12月18日付で東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年12月期の「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、新規上場日から2025年12月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	5,240	3,545	67.7	209.44
2024年12月期	3,537	1,876	53.0	△422.25

(参考) 自己資本 2025年12月期 3,545百万円 2024年12月期 1,876百万円

- (注) 当社は2025年9月1日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算出しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	288	△317	669	3,392
2024年12月期	—	—	—	—

(注) 2024年12月期連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、2024年12月期の数値については記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通 期	8,398	16.8	1,109	217.6	1,036	261.0	962	30.2	円 銭 56.87

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年12月期	16,927,750株	2024年12月期	15,751,350株
-----------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年12月期	一株	2024年12月期	一株
-----------	----	-----------	----

③ 期中平均株式数

2025年12月期	15,796,472株	2024年12月期	15,751,350株
-----------	-------------	-----------	-------------

- (注) 1. 2025年8月14日開催の取締役会において、A種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式のすべてについて、定款に定める取得条項に基づき取得することを決議し、2025年8月29日付で自己株式として取得し、その対価としてA種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式1株につき、それぞれ普通株式1株を交付しております。また、同日付ですべてのA種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式について、会社法第178条の規定に基づき消却しております。なお、当社は、2025年8月29日開催の臨時株主総会により、2025年8月29日付で種類株式を発行する旨の定款の定めを廃止しております。
2. 当社は2025年9月1日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年12月期の個別業績 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	7,062	15.9	369	—	371	—	823	—
2024年12月期	6,096	12.1	△245	—	△257	—	△259	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期	52.15	49.66
2024年12月期	△16.49	—

- (注) 1. 当社は2025年9月1日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。
2. 2024年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であることから期中平均株価を把握できないため、また1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。
3. 当社は2025年12月18日付で東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年12月期の「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、新規上場日から2025年12月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭			
2025年12月期	5,314	68.4	3,635	68.4	214.71			
2024年12月期	3,532	53.2	1,881	53.2	△421.94			

(参考) 自己資本 2025年12月期 3,634百万円 2024年12月期 1,880百万円

- (注) 当社は2025年9月1日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たったの注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手について)

当社は、2026年2月13日(金)に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会の資料はTDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、前連結会計年度（2024年12月期）が連結初年度であり、また、連結子会社のみなし取得日を連結会計年度末日としたことから、前連結会計年度（2024年12月期）においては、貸借対照表のみを連結しているため、連結損益計算書、連結包括利益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。そのため、前連結会計年度（2024年12月期）との比較分析は行っていません。

当社グループは、「わかりあう願いをつなごう」というミッションのもと、「好きでつながり、自分の物語（ナラティブ）が生まれる居場所」をビジョンとして掲げ、ライブ配信プラットフォーム「Mirrativ」の開発及び運営（以下「ミラティブ事業」という。）を主軸として事業を展開しております。

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等を背景に、緩やかな回復の動きが見られました。一方で、海外情勢に起因する世界的な物価上昇や為替相場の大幅な変動、また米国の政策運営及び通商・外交方針を巡る不確実性の高まり等により、我が国経済を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループが属するデジタルエンターテインメント市場においては、エンタメ・クリエイティブ産業政策研究会（経済産業省）によると、世界のコンテンツ市場規模は2018年から2027年までCAGR 5%で成長すると予測されているなど拡大基調が継続しているほか、オンラインゲーム、ライブ配信、VTuber等の新興領域はネットワーク流通比率の上昇とともに高成長を維持しております。

このような状況の中、当社グループは、「Mirrativ」上において、「エモモ」と呼ばれる独自のアバターを使用したゲーム実況・ライブ配信を行うサービスを提供している他、ゲームとゲーム実況を融合した体験である「ライブゲーミング」という新領域でのサービス展開も行ってしております。また、「Mirrativ」外の配信者に対しても、配信を盛り上げるコンテンツや収益機会の提供等を行っております。

当連結会計年度においては、「Mirrativ」上において、新たなデザインのエモモアイテムをリリースし、IPコラボ等を含む新たなイベント及びランキング等の開催等、ユーザーを飽きさせない施策を断続的に実施しました。これに加えて、サービス10周年を記念したポップアップストアを東京・神戸の2都市で開催し、多くのユーザーに会場いただきました。また、連結子会社の株式会社アイブレイドにおいて、VTuberのポップアップストアや音楽イベントを開催する取り組み等を行ってまいりました。

このように、エモモ・ランキング・ライブゲーミングにおけるコイン消費を通じたMirrativアプリ課金収入の継続的成長により、前期比で増収となりました。また、コスト効率化の観点でも決済手数料率の低減が進捗したことや、増収によるサーバー費率の減少等の影響により、当連結会計年度より黒字へと転換いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は7,188,192千円、営業利益は349,229千円、経常利益は287,243千円、親会社株主に帰属する当期純利益は739,290千円となりました。

なお、当社グループは、ミラティブ事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント別の記載は省略しております。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比べて1,703,461千円増加し、5,240,492千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べて895,254千円増加し、4,320,464千円となりました。これは主に、現金及び預金が640,490千円、売掛金が241,479千円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて808,206千円増加し、920,027千円となりました。これは主に、投資有価証券が225,002千円、繰延税金資産が569,045千円増加したことによるものであります。

## (負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比べて34,095千円増加し、1,694,794千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べて294,867千円増加し、1,310,838千円となりました。これは主に、買掛金が61,817千円、未払金が24,836千円、契約負債が27,118千円及び未払法人税等が165,912千円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて260,772千円減少し、383,956千円となりました。これは、長期借入金が260,772千円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べて1,669,366千円増加し、3,545,697千円となりました。これは主に、新規上場に伴う有償一般募集による新株式発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ465,383千円増加し、親会社株主に帰属する当期純利益により利益剰余金が739,290千円増加したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ640,490千円増加し、3,392,665千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、288,483千円となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益287,243千円、仕入債務の増加額61,817千円、未払法人税等(外形標準課税)の増加額51,397千円であり、主な減少要因は、売上債権の増加額241,479千円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、317,988千円となりました。主な減少要因は、投資有価証券の取得による支出275,097千円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は、669,995千円となりました。増加要因は、新規上場に伴う有償一般募集による株式の発行による収入930,767千円であり、減少要因は、長期借入金の返済による支出260,772千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

2026年12月期におきましては、当社グループの主要な事業であるミラティブ事業におけるMirrativ課金売上が引き続き中心となり、成長を牽引する見通しであります。ユーザーの「好き」にフォーカスし魅力あるコンテンツを継続して提供していくほか、ユーザー同士の繋がりができる施策に注力していく方針であります。また、Mirrativアプリ外においても、ミラティブ事業で培ったノウハウを基にミラティブ外の配信者に対してもファン、収益機会、配信を盛り上げるコンテンツ等を提供していく方針であります。

これらの取り組みにより、2026年12月期の連結業績予想は、売上高8,398百万円(2025年12月期比16.8%増)、営業利益1,109百万円(2025年12月期比217.6%増)、経常利益1,036百万円(2025年12月期比261.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益962百万円(2025年12月期比30.2%増)を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,752,175	3,392,665
売掛金	615,412	856,892
契約資産	6,795	7,422
棚卸資産	283	108
前払費用	49,551	61,692
その他	990	1,683
流動資産合計	3,425,209	4,320,464
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品（純額）	15,221	22,000
その他（純額）	2,775	6,411
有形固定資産合計	17,996	28,412
無形固定資産		
のれん	31,282	25,025
無形固定資産合計	31,282	25,025
投資その他の資産		
投資有価証券	-	225,002
繰延税金資産	-	569,045
敷金及び保証金	62,541	72,541
投資その他の資産合計	62,541	866,589
固定資産合計	111,820	920,027
資産合計	3,537,030	5,240,492

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	244,900	306,718
1年内返済予定の長期借入金	260,772	260,772
未払金	82,409	107,245
未払費用	156,163	179,935
未払法人税等	2,360	168,272
未払消費税等	118,777	104,029
契約負債	113,062	140,180
預り金	33,966	42,084
賞与引当金	-	1,600
その他	3,560	-
流動負債合計	1,015,971	1,310,838
固定負債		
長期借入金	644,728	383,956
固定負債合計	644,728	383,956
負債合計	1,660,699	1,694,794
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	565,383
資本剰余金	4,834,933	5,300,317
利益剰余金	△3,059,702	△2,320,411
株主資本合計	1,875,231	3,545,289
新株予約権	1,100	408
純資産合計	1,876,331	3,545,697
負債純資産合計	3,537,030	5,240,492

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	7,188,192
売上原価	4,912,205
売上総利益	2,275,987
販売費及び一般管理費	1,926,757
営業利益	349,229
営業外収益	
受取利息	857
新株予約権戻入益	692
雑収入	1,138
営業外収益合計	2,687
営業外費用	
支払利息	14,492
持分法による投資損失	50,095
為替差損	50
雑損失	36
営業外費用合計	64,674
経常利益	287,243
税金等調整前当期純利益	287,243
法人税、住民税及び事業税	116,997
法人税等調整額	△569,045
法人税等合計	△452,047
当期純利益	739,290
親会社株主に帰属する当期純利益	739,290

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	739,290
包括利益	739,290
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	739,290

## (3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	100,000	4,834,933	△3,059,702	1,875,231
当期変動額				
新株の発行	465,383	465,383		930,767
親会社株主に帰属する 当期純利益			739,290	739,290
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	465,383	465,383	739,290	1,670,058
当期末残高	565,383	5,300,317	△2,320,411	3,545,289

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	1,100	1,876,331
当期変動額		
新株の発行		930,767
親会社株主に帰属する 当期純利益		739,290
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△692	△692
当期変動額合計	△692	1,669,366
当期末残高	408	3,545,697

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前当期純利益	287,243
減価償却費	22,743
のれん償却額	6,256
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,600
受取利息	△857
支払利息	14,492
持分法による投資損益(△は益)	50,095
売上債権の増減額(△は増加)	△241,479
契約資産の増減額(△は増加)	△626
棚卸資産の増減額(△は増加)	174
仕入債務の増減額(△は減少)	61,817
契約負債の増減額(△は減少)	27,118
前払費用の増減額(△は増加)	△12,378
未払金の増減額(△は減少)	24,836
未払費用の増減額(△は減少)	23,790
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	51,397
未払消費税等の増減額(△は減少)	△15,656
その他	3,821
小計	304,389
利息の受取額	857
利息の支払額	△14,272
法人税等の支払額	△2,491
営業活動によるキャッシュ・フロー	288,483
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△33,237
有形固定資産の売却による収入	346
投資有価証券の取得による支出	△275,097
差入保証金の差入による支出	△10,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△317,988
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入金の返済による支出	△260,772
株式の発行による収入	930,767
財務活動によるキャッシュ・フロー	669,995
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	640,490
現金及び現金同等物の期首残高	2,752,175
現金及び現金同等物の期末残高	3,392,665

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1 連結の範囲に関する事項

すべての子会社を連結しております。

連結子会社の数

1社

連結子会社の名称

株式会社アイブレイド

2 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した関連会社数 1社

会社等の名称

株式会社キャスコード

持分法適用の範囲の変更

当連結会計年度において、新たに株式を取得した株式会社キャスコードを持分法の適用の範囲に含めておりません。

(2) 持分法を適用しない関連会社のうち主要な会社等の名称

該当事項はありません。

3 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の決算日は、連結決算日と一致しております。

4 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

通常の販売目的で保有する棚卸資産

商品

総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

工具、器具及び備品 2～4年

(3) 重要な引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当連結会計年度に負担すべき額を計上しています。

(4) 重要な収益及び費用の計上基準

当社グループの顧客との契約から生じる主要な収益の区分における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は以下のとおりです。なお、約束した対価の金額は、概ね1年以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。

① 課金売上

スマートフォン向けアプリマーケット等を通じて「Mirrativ」を提供しております。「Mirrativ」は基本無償で提供し、プラットフォーム内で使えるアバターアイテムや配信ギフトの購入に必要なコインを有償で提供しております。ユーザーが購入したコインを消費し、アイテムごとに定められた内容の役務の提供を行うことで履行義務が充足されるものと判断しております。

② 広告売上

主に「Mirrativ」内のバナー広告の作成・掲載や配信視聴キャンペーンを実施し、ゲーム開発会社に対し役務提供する義務があります。当該履行義務は、掲載期間・キャンペーン開催期間に応じて充足されるものと判断しております。なお、掲載期間・キャンペーン開催期間は概ね1か月以内であり、日割り計算により収益を計上しております。

(5) のれんの償却方法及び償却期間

のれんは、5年間で均等償却しております。

(6) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期的な投資からなっております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年12月18日に東京証券取引所グロース市場に株式上場いたしました。この株式上場にあたり、2025年12月17日を払込期日とする有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)による新株式発行1,176,400株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ465,383千円増加しております。この結果、当連結会計年度末の資本金は565,383千円、資本剰余金は5,300,317千円となっております。

(追加情報)

(株式取得による持分法適用関連会社化)

当社は、2025年2月7日開催の取締役会において、株式会社キャスコードの株式譲受及び同社が実施する第三者割当増資の引受けにより、同社を当社の持分法適用関連会社化することについて決議し、同日付で株式譲渡契約及び株式引受契約を締結いたしました。

## (1) 株式取得の概要

## ①被投資会社の名称、事業の内容及び資本金

被投資会社の名称	株式会社キャスコード
事業の内容	キャストイング・投稿業務 システム開発 インターネットサービス開発・運営
資本金	76,774千円

## ②持分法適用関連会社化した主な目的

当社の新戦略において重要な、「Mirrativ」外の配信者への日常的な接点・ポータルとして中核的位置づけになることを期待できることから、株式会社キャスコードの株式を取得することといたしました。

## ③持分法適用開始日

2025年3月31日

## ④株式取得後の持分比率

39.8%

## (2) 被投資会社の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	266,997千円
取得原価		266,997千円

## (3) 主要な取得関連費用の内訳及び金額

デューデリジェンス費用等 8,100千円

## (4) 連結財務諸表に含まれる被投資会社の業績の期間

2025年4月1日から2025年12月31日まで

## (5) 発生した投資有価証券に含まれるのれん相当の金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## ①発生した投資有価証券に含まれるのれん相当の金額

250,945千円

## ②発生原因

今後の事業展開によって期待される超過収益力によるものであります。

## ③償却方法及び償却期間

5年にわたる均等償却

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、ミラティブ事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	△422円25銭	209円44銭
1株当たり当期純利益	—	46円80銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	44円57銭

- (注) 1. 前連結会計年度は連結損益計算書を作成しておりませんので、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益は記載しておりません。
2. 当社は、2025年8月14日開催の取締役会において、A種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式のすべてについて、定款に定める取得条項に基づき取得することを決議し、2025年8月29日付で自己株式として取得し、その対価としてA種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式1株につき、それぞれ普通株式1株を交付しております。また、当社が取得したA種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式のすべてについて、会社法第178条に基づき同日付で消却しております。
3. 当社は、2025年9月1日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定をしております。
4. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	—	739,290
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	—	739,290
普通株式の期中平均株式数(株)	—	15,796,472
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	791,284
(うち新株予約権(株))	(—)	(791,284)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	第18回新株予約権 新株予約権の数 600個 普通株式 30,000株  第19回新株予約権 新株予約権の数 450個 普通株式 22,500株  第21回新株予約権 新株予約権の数 10,200個 普通株式 510,000株

5. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,876,331	3,545,697
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	8,527,335	408
(うち新株予約権(千円))	(1,100)	(408)
(うちA種優先払込金額(千円))	(1,226,004)	(-)
(うちB種優先払込金額(千円))	(5,100,056)	(-)
(うちC種優先払込金額(千円))	(2,200,175)	(-)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	△6,651,004	3,545,289
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	15,751,350	16,927,750
(うち普通株式(株))	(3,074,500)	(-)
(うちA種優先株式(株))	(7,633,900)	(-)
(うちB種優先株式(株))	(4,396,600)	(-)
(うちC種優先株式(株))	(646,350)	(-)

(注) A種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式は、残余財産分配について普通株式より優先される株式であるため、1株当たり純資産額の算定にあたって、A種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式に優先して配分される残余財産額を純資産の部の合計額から控除しております。

また、A種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式は、残余財産を優先して配分された後の残余財産について普通株式と同様の権利を持つことから、1株当たり純資産額の算定に用いられる普通株式と同様の株式としております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,706,160	3,349,430
売掛金	609,181	843,729
契約資産	6,795	4,085
棚卸資産	233	75
前払費用	49,004	60,867
その他	1,222	4,074
流動資産合計	3,372,598	4,262,264
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	15,221	22,000
その他(純額)	2,775	6,411
有形固定資産合計	17,996	28,412
投資その他の資産		
関係会社株式	79,600	354,697
繰延税金資産	-	569,045
敷金及び保証金	62,541	72,541
その他	-	27,500
投資その他の資産合計	142,142	1,023,785
固定資産合計	160,139	1,052,197
資産合計	3,532,737	5,314,462
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	237,436	299,081
1年内返済予定の長期借入金	260,772	260,772
未払金	81,861	106,039
未払費用	156,044	175,693
未払法人税等	2,290	168,202
未払消費税等	118,452	104,029
契約負債	113,062	138,884
前受金	3,560	-
預り金	33,298	41,168
賞与引当金	-	1,600
流動負債合計	1,006,778	1,295,471
固定負債		
長期借入金	644,728	383,956
固定負債合計	644,728	383,956
負債合計	1,651,506	1,679,427

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	565,383
資本剰余金		
資本準備金	4,834,933	5,300,317
資本剰余金合計	4,834,933	5,300,317
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△3,054,802	△2,231,074
利益剰余金合計	△3,054,802	△2,231,074
株主資本合計	1,880,131	3,634,626
新株予約権	1,100	408
純資産合計	1,881,231	3,635,034
負債純資産合計	3,532,737	5,314,462

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	6,096,112	7,062,659
売上原価	4,787,276	4,795,561
売上総利益	1,308,835	2,267,097
販売費及び一般管理費	1,554,775	1,897,633
営業利益又は営業損失(△)	△245,939	369,464
営業外収益		
受取利息	47	979
業務受託料	540	13,919
新株予約権戻入益	-	692
雑収入	60	1,038
営業外収益合計	647	16,628
営業外費用		
支払利息	12,069	14,492
為替差損	20	-
雑損失	63	-
営業外費用合計	12,152	14,492
経常利益又は経常損失(△)	△257,444	371,600
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△257,444	371,600
法人税、住民税及び事業税	2,296	116,918
法人税等調整額	-	△569,045
法人税等合計	2,296	△452,127
当期純利益又は当期純損失(△)	△259,741	823,728

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	100,000	4,834,933	4,834,933	△2,795,061	△2,795,061
当期変動額					
新株の発行					
当期純損失(△)				△259,741	△259,741
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	-	△259,741	△259,741
当期末残高	100,000	4,834,933	4,834,933	△3,054,802	△3,054,802

	株主資本	新株予約権	純資産合計
	株主資本合計		
当期首残高	2,139,872	1,100	2,140,972
当期変動額			
新株の発行	-		-
当期純利益	△259,741		△259,741
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)		-	-
当期変動額合計	△259,741	-	△259,741
当期末残高	1,880,131	1,100	1,881,231

当事業年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	100,000	4,834,933	4,834,933	△3,054,802	△3,054,802
当期変動額					
新株の発行	465,383	465,383	465,383		
当期純利益又は当期 純損失(△)				823,728	823,728
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					
当期変動額合計	465,383	465,383	465,383	823,728	823,728
当期末残高	565,383	5,300,317	5,300,317	△2,231,074	△2,231,074

	株主資本	新株予約権	純資産合計
	株主資本合計		
当期首残高	1,880,131	1,100	1,881,231
当期変動額			
新株の発行	930,767		930,767
当期純利益又は当期 純損失(△)	823,728		823,728
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)		△692	△692
当期変動額合計	1,754,495	△692	1,753,803
当期末残高	3,634,626	408	3,635,034